

2013～2021 年度（平成 25～令和 3 年度）までの温室効果ガス排出量の推移

・ 2030 年度削減目標に対し、2021 年度時点で**約 5 割の進捗**（森林吸収量を含む） ※含まない場合は約 4 割

年度 (万 t-CO2)	2013 排出量 (基準年度) ①	2014 排出量	2015 排出量	2016 排出量	2017 排出量	2018 排出量	2019 排出量	2020 排出量	2021		2030 (目標年度)		2021 実績 2030 比 進捗率 ③/④×100
									排出量 (最新) ②	2013 比 削減率 ③= ((②/①) -1) ×100	排出量	削減率 ④	
産業	577	506	491	499	513	501	478	477	487	▲15.6%	422	▲27%	57.8%
業務	364	333	434	289	256	265	272	240	273	▲25.0%	99	▲73%	34.2%
家庭	322	320	307	303	295	268	257	251	247	▲23.3%	154	▲52%	44.8%
運輸	344	332	335	331	331	322	317	291	297	▲13.7%	256	▲26%	52.7%
工業 プロセス	105	103	100	101	108	110	107	100	89	▲15.2%	94	▲11%	138.2%
廃棄物	63	63	65	32	32	32	33	32	32	▲49.2%	26	▲59%	83.4%
その他ガス	101	102	105	105	107	110	113	115	117	14.9%	61	▲40%	▲37.3%
排出計 (A)	1,878	1,759	1,838	1,659	1,642	1,608	1,576	1,507	1,542	▲17.9%	1,112	▲41%	43.7%
吸収量 (B) ※	—	217	331	229	204	187	198	168	116	—	132	—	—
合計 (A-B)	1,878	1,542	1,507	1,430	1,439	1,421	1,378	1,339	1,426	▲24.1%	980	▲48%	50.2%

※森林吸収量は、国有林を含む県内森林の合計から算定することとし、過去に遡り、林野庁から提供される京都議定書に基づく森林吸収量とした。

※国と同様に 2013 年度（基準年度）は吸収量を含まず、2014 年度以降は吸収量を含む。